

バーチャルオフィスツール研修の実施報告

メタデータ	言語: ja 出版者: 静岡大学技術部 公開日: 2024-03-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 三宅, 亜紀 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/0002000243

バーチャルオフィスツール研修の実施報告

三宅亜紀

(静岡大学技術部機器分析部門)

1. 目的

オンラインツール普及後、参加者同士のコミュニケーションが取りやすいバーチャル空間を利用する研究会や研修が増えている。しかしこれらのツールは慣れるまでに時間がかかり、当日うまく操作できないといったトラブルも多い。そこで、ポスター発表などでよく利用されるバーチャルオフィスツール“ovice”を実際に体験し、今後の業務に活かすことを目的として研修を実施した。

2. 研修内容

2.1 概要

研修名：バーチャルオフィスツール研修

実施日：令和5年9月28日（木） 10:00～16:00

実施場所：オンライン（zoom/ovice）

参加者：3名

目的：バーチャルオフィスツール「ovice」を体験し、研修を通して業務や研修、研究会への活用を考える。

内容：座学と実習を通して、バーチャルオフィスツールについて知見を深め、その中の1つであるoviceを使って、機能の理解と操作方法の習得し、さらには活用の検討まで行う。

2.1 プログラム

座学 バーチャルオフィスツールについて

oviceの使い方

実習 基本編

- ・oviceへの接続
- ・基本操作の体験

応用編

- ・管理者権限でできることを体験
- ・スペースカスタマイズ体験

3. 研修の結果・効果

3.1 当日の様子

座学はzoomを用いてセミナー形式で実施した。バーチャルオフィスツールについての説明、大学での利用例などを挙げて、自分が利用する場面のイメージを持ってもらった。その後、具体的なoviceの使い方について説明した。

実習では、実際にoviceにログインし、アバターの使い方、オブジェクトの使い方、リアクションの使い方、会話やチャットなど、基本操作の説明と体験を行った。操作にある程度慣れた後、管理者権限でできることの説明と体験を行った。その後、一人一スペースを割り当て、各自でスペースのカスタマイズをしてもらった。

研修の最後は、作成したスペースの発表を行った。どの参加者も利用する場面を想定し、目的に合ったスペースを作成することができた。また、まとめの感想は、参加者からの提案により掲示板を利用して意見をまとめた。研修を通して、参加者がツールに慣れることができたと感じられた。



図1 ovice スペースでの操作体験の様子

3.2 アンケート

研修後にアンケートを行なった。参加者からは、研修の内容が満足行くものであったとの回答が得られた。2名の参加者がはじめてツールを利用するという状況だったが、機能を理解し、自分の業務などへの応用を検討できるレベルまで使いこなせるようになり、研修の目的である「ツールに慣れる」は十分達成された。

4. まとめ

今後の業務への活用を目的に、バーチャルオフィスツール ovice の研修を実施した。参加者は、研修を通して ovice の機能を十分に理解し、使いこなせるようになった。今後の業務に活かしていただければ幸いである。

5. 謝辞

本研修にご参加いただきました皆様に深く感謝申し上げます。